

知られざる作曲家フランツ・シュミットと 壮大な祈りの音楽・オラトリオ

フランツ・シュミットは、20世紀初めウィーンで活躍した作曲家です。代表作に《歌劇「ノートルダム」》や4曲の交響曲があります。《オラトリオ「7つの封印の書」》は彼の晩年の作品。オラトリオとは、宗教的な題材による大規模な楽曲のことです。オーケストラ・独唱・合唱がオペラのように物語を進行してゆきますが、演技をすることはありません。〈ハレルヤ・コーラス〉でおなじみのヘンデルの《メサイア》や、ハイドンの《天地創造》などが有名ですが、《7つの封印の書》も劇的かつ深い祈りに満ちた音楽で、オラトリオの歴史にその名を刻む名作です。

A

2026 SEPTEMBER
[第2069回]

『ヨハネの黙示録』を題材に、
病苦と向き合いながら書き上げた《7つの封印の書》。
封印された7つの巻物が次々と解かれていく

©IKE